学校だより

つ ち の こ

令和８年９月１日
長崎市立土井首小学校
校　長　　小柳　暁

おりこういっぱい　土の子保護者及び地域の皆様　いつもお世話になっております。
今日は２学期の始業日でした。土の子たちから元気な挨拶をいただいたこと、大きな事故や災害などなくこの日を迎えることができたこと。幸せな気持ちでスタートしました。しかし、暑さはまだまだ。まずは学校のリズムに戻し、健康第一で過ごしましょう。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

皆さんのきらきらした、素敵な笑顔をまたこの体育館で見ることができて、校長先生はとってもうれしいです。さて、どんな夏休みを過ごしましたか？ あとでゆっくり話を聞かせてほしいなあと思います。

ところで、１学期の終業式で、校長先生は皆さんに一つだけ、とても大切なお願いをしましたね。覚えている人はいますか？

そう、「命を大切にして、一日一日を過ごしてください」というお願いでした。すると土の子のみんなは、交通事故や水の事故などなく、命を大切にして夏休みを安全に過ごして、こうして元気に学校に戻ってきてくれました。校長先生の言うことをしっかり聞いてくれて、本当にありがとう！無事に２学期をスタートできたので、校長先生はとてもほっとしています。

さあ、今日から２学期が始まります！

２学期は、１学期に頑張ったことや、できるようになったことをもとにして、さらに「なりたい自分」に近づくために、とても大切です。１学期、みんなはよく頑張りました。 授業中の真剣な目、体育館に響く元気いっぱいの校歌、そして安全に登校すること。「なりたい自分」に向かって、一歩ずつしっかりと成長してきました。校長先生は皆さんに、２学期も失敗を恐れず、新しいことにどんどんチャレンジして、もっと新しい自分に出会ってほしいと心から願っています。

そこで、２学期にみんなで頑張りたいことを、２つお話しします。土の子たちはきっと、校長先生のお願いは聞いてくれるだろう。聞いてくれますか？

１つ目は、「聞いて考えよう」「考えて動こう」ということです。

授業中やお友達と話すとき、まずしっかり耳で聞きましょう。次に「どういうことかな？」「お友達はどんな気持ちかな？」と頭と心でしっかり「考えて」みてください。さらに、「今、自分は何をしたらいいかな？」と自分で「考えて動く」ことができる人になってほしいと思います。これが正しくできる人が、本当に賢い人、いわゆる頭のいい人だと思います。

２つ目は、「静かさをつくる」ということです。

学校生活の中で「めりはり」をつける、つまり「今は静かにするとき」「今は元気に活動するとき」という「時と場合」を考えて動くことが大事だということは、皆さんはもうわかっていますよね。前の話の繰り返しになりますが、これが正しくできる人が、本当に賢い人、いわゆる頭のいい人だと思います。

新しい２学期、この２つを心がけて頑張れば、きっと「賢い土の子」になれるはずです。それをあなたの「なりたい自分」に加えてほしいと思います。

一人一人が少しずつ賢くなって、みんなでみんなが気持ちよく、幸せに学べる、ウェルビーイングな 150 歳の土井首小学校をつくっていきましょう。２学期も、みんなのたくさんの挑戦と、きらきらした笑顔を楽しみにしています！

学校教育目標 **「なりたい自分になる！やりたいことをやる！」**

150 周年ｽﾛｰｶﾞﾝ **「151 年目もチャレンジして、感謝とあいさついっぱいの学校にしよう」**